

広報いちのせき chinoseki I-Style

Stylish & Smiling. Anytime, Anything, By Your Side, With Your Life
<http://www.city.ichinoseki.iwate.jp>

中東北の拠点都市一関の
元気を発信するマガジン

4.15

April
2013 No.182



1

1_ オープンを祝ってテープカットする左から福原賢蔵一関まちづくり㈱代表取締役社長、鈴木功市教育委員会教育委員長、愛称入賞者の伊藤一好さん、勝部修市長、愛称入賞者の千葉信さん、菅原啓祐市議会議員、佐藤政俊岩手県南広域振興局・観光労働商業課雇用対策特命課長／2_ オープンイベントで力強い演奏を披露した一関二高太鼓道場部／3_ 中心市街地を活性化するカンフル剤として期待される市街地活性化センター「なのはなプラザ」



3



2

まちに活気を与える「なのはなプラザ」がオープン

COVER★「なのはなプラザ」グランドオープン

撮影日 4月1日 場所 市街地活性化センター「なのはなプラザ」(大町)

市街地活性化センター「なのはなプラザ」が4月1日、大町にグランドオープンしました。プラザの3階フロアで行われたオープニングセレモニーには関係者約70人が出席。勝部修市長は「施設が多く市の市民に愛され、利用されることで商店街がにぎわい、市全体の活性化につながってほしい」とあいさつ。続いて公募した愛称の入賞者を表彰し、その後、センター正面入り口でテープカットを行って、集まった市民と本格オープンを祝いました。

愛称の名づけ親、奥州市水沢区の千葉信さん(60)は「民間と行政が同居するプラザが、まちに活気を与えるカンフル剤になれば」と期待を寄せていました。

オープンイベントでは、一関二高太鼓道場部が演奏。力強い和のリズムが商店街に響きました。部長の佐々木路花さん(3年)は「オープンを飾ることができてうれしい。たくさんの人に利用してほしいです」と言葉を弾ませていました。

市は、9月までオープン記念事業を行って、利用促進をPRします。

未来へ着実に前進する まちづくり

勝部修市長は、第42回市議会定例会で25年度の施政方針を示しました。25年度当初予算の総額は、712億4百万円、前年度比1%の増。17年の合併以降最大だった24年度を上回る積極型予算です。この予算を「未来へ着実に前進する予算」と位置づけ、確かな一歩を踏み出しました。



重点施策1

東日本大震災からの復旧復興

一関市は、東日本大震災で大きな地震被害を受けました。今なお住宅再建はままならず、仮設住宅での生活を余儀なくされている人たちがいます。まずは、一関市自身の復旧復興を進め、その上で、隣接する陸前高田市や気仙沼市への後方支援を継続します。放射線対策は、空間線量のモニタリング、除染、農林業生産基盤の再生など総合的な取り組みが必要であり、放射線量推移の把握、学校給食食材の放射性物質の測定などを引き続き

行つて、市民の皆さんの不安解消に努めます。除染は、除染実施計画に基づき、放射線影響の低減に向けた取り組みを確実に進めます。農林産物の安全を守り、産地の信頼を回復するため、汚染された牧草・稲わら・堆肥・ほだ木の一時保管と処分を進めるほか、放射性物質を測定し、食の安全安心を発信しながら、国、県、関係団体と連携して風評被害対策に一層努めます。中でも原木しいたけの生産は、産地崩壊の危機に直面していると認識しており、原木の確保や種コマの助成により生産意欲の向上と産地再生に全力で取り組みます。

国や県が実施すべき対策については、本市の実態を踏まえ、言うべきことをしっかりと伝えます。東京電力には、迅速かつ十分な損害賠償を確実に行うよう求め、一日も早い農家の再建と経営の安定が実現できるよう、強く申し入れます。一刻も早く3・11以前の状態で復旧し、さらなる復興に結び付ける取り組みを進めなければなりません。震災から2年経つた今なお、汚染された稲わら、牧草、ほだ木が積まれた環境の中で、生産意欲を失いかけている農家の皆さんの心情を思うと胸が張り裂ける思いです。農家の皆さん、希望を捨てず、一関の農業発展の

ため、共に頑張ります。●災害に強いまちづくり 東日本大震災の経験を踏まえ、見直した「地域防災計画」の実効性を高めるため、大規模災害に備えた訓練などを通じて自主防災組織の支援と市民の防災意識の高揚を図ります。市内全域に防災情報を二音伝達できる「防災行政情報システム」を整備するとともに、コミュニティFMを活用した防災情報の提供に努めます。また、被災住宅の早期復興を支援するため、住宅再建および宅地復旧工事への助成を継続します。一関遊水地事業は、小堤と磐井川堤防の整備を促進するとともに、狭

重点施策2

国際リニアコライダーの実現

国際リニアコライダー（ILC）は、本市を含む北上高地と九州・脊振山地の二カ所が国内候補地に挙げられています。さらに、JR磐井川鉄橋架け替えの早期協議開始を要望します。危険地区の安全確保を図ります。治水事業とまちづくりとの整合を図りながら、地域コミュニティの維持に取り組みます。

「世界と日本の多様な文化が出会うまち」「世界の夢が実現する科学のまち」「世界が集い世界に羽ばたくまち」を築きたいと考えています。そのため岩手県、東北経済連合会、東北大学など関係機関と連携しながら「一関市学術研究都市構想」を具体化します。中学生の筑波研究学園都市への派遣事業も引き続き実施します。

私は、このプロジェクトを東日本大震災からの「復興のシンボル」として位置付けるだけでなく、国土の均衡ある発展から遅れてきた東北にこそ、国際リニアコライダーを実現させるべきであると認識しており、世界に向けて東北が飛躍する絶好のチャンスであると捉えています。ぜひこのプロジェクトを実現して

私は、「中東北の拠点都市一関」の形成を政策の柱に、子育て支援、雇用対策や産業振興などに努めてきました。住みよいまち、安心して暮らせるまちをつくるための施策を一つ一つ積み上げることで、中東北の拠点都市としての基礎づくりにつながっていくと考えています。

重点施策3

中東北の拠点都市一関の形成

地方の大きな課題の一つは、高齢化社会への対応です。人口減少と高齢化が進行する中、行政サービスのあ

り方を時代に合ったものに変えていくことが求められており、まちづくりを根本から見直す機会であると認識して対処します。問題を先送りすることなく、産業、文化、都市整備あるいは地域コミュニティのあり方など、今、何をすべきかについて多角的に検討します。一関地区広域行政組合と共に介護サービスの基盤整備や地域包括支援センターを核とした地域包括ケア体制の構築を進めるほか、高齢者の孤立防止や認知症対策などに関係機関と連携して取り組みます。さらに、高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう、生きがいづくりや健康づくり活動を支援するとともに、新たにシニア活動プラザを設置して、シニア世代の社会参加・社会貢献活動を積極的に推進します。

●人口減少への対策

高齢化社会への対応と共に人口減少への対策に取り組みます。急激な人口減少に伴う地域社会の活力低下が危惧されています。新たな人材を地域に受け入れ、地域の活性化を図ることが必要です。本市への移住や定住を促す移住定住環境整備事業に取り組みとともに、空き家の実態調査を進め、その対応や活用のあり方などを検討します。さらに、「婚活」を支援して定住を促進します。

●子育て環境づくり

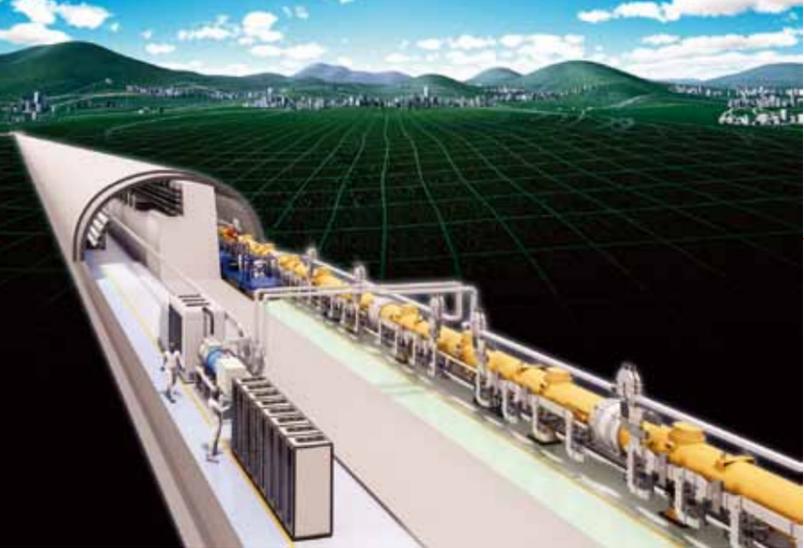
住みよいまち、安心して暮らせるまちをつくるためには、安心して子

供を育てられる環境が必要です。小学生の医療費無料化、子宮頸がん予防ワクチンなどの全額公費助成、第3子以降の保育料無料化などに加え、全ての所得階層で保育園保育料を減額し、子育て世代の経済的負担を軽減したところで。八幡町・あおば統合保育園の新築工事に取り組みほか、私立保育園や認定こども園となる私立幼稚園の新築・改築を支援します。放課後児童対策は、中里小学校の「こぼとクラブ」の新築など、放課後の留守家庭児童の健全育成に努めます。乳幼児健康診査、発達支援相談、臨床心理士による相談体制を継続して総合的に支援します。

●都市基盤の整備

まちづくりには、道路や上下水道などの都市基盤の整備が必要です。国道4号の安全対策を図るとともに、復興支援道路に位置付けられた国道284号、342号および343号の急カーブ、急勾配や狹隘部の解消を目指し、道路ネットワークの強化を図ります。市道は、医療、消防、工業団地などの基幹施設と地域を結ぶ重要な路線として、清水原一関線などの整備を推進します。また、歩道の設置も進めます。水道事業は、舞川簡易水道、興田・猿沢簡易水道など8地区の簡易水道を拡張し、水道未普及地域の解消を図ります。また、上巻浄水場を整備するほか、老朽施設を改修・更新して安全な水の安定供給に努めます。

国際リニアコライダーの完成予想図 提供：©Ray.Hori / KEK



公共下水道事業は、管路の整備を推進しながら一関、花泉、千厩地域の供用区域を拡大し、快適な生活環境の向上に努めます。また、下水道未接続世帯への普及啓発を図りながら、合併処理浄化槽の整備を進め、水洗化を促進するなど、これら都市基盤施設の維持管理にも努めます。

●雇用対策

雇用する側、雇用される側、それを支援する側、それぞれへの支援が必要です。昨年、新規高卒者の就職率が100%を達成しました。引き続き「ジョブカフェ一関」などの関係機関と連携し、若者の地元への就職と職場定着に取り組みます。

震災の復旧・復興への対応や支援に係る事業を中心とした「緊急雇用創出事業」を実施して、雇用の場の確保と地域で働く人材の育成を支援します。工業団地のリース制度や立地企業の設備投資に対する助成措置などにより、積極的な誘致活動を展開します。操業開始時の新規採用者の人材育成を支援するフオローアップに努め、ものづくり人材の集積を図ります。



新入社員基礎力向上セミナー

●環境対策への取り組み

住宅用太陽光発電システム、太陽熱利用機器、高効率給湯器の設置を支援し、地球温暖化対策への取り組みを促進します。公共施設への太陽光発電システムの導入、防犯灯・道路照明灯・商店街街路灯などのLED化を進め、新エネルギー・省エネルギーの取り組みを推進します。

さらに、市民が主体的に取り組み景観まちづくり活動への支援を行います。

●世界遺産を意識した地域づくり

平泉の玄関口として、引き続き情報を発信します。骨寺村荘園遺跡の世界遺産拡張登録に向け、骨寺村荘園遺跡指導委員会の指導助言を踏まえ、骨寺堂跡の確認調査と梅木田遺跡の全面調査などを実施します。

4月に展示棟がオープンする骨寺村荘園交流館を中心に、骨寺村荘園の価値と魅力を発信し、都市と農村



4月オープン骨寺村荘園交流館展示棟

分野別の主な施策

●農業の振興

米、畜産、園芸作物など、当地方の多彩な農産物は、全国に誇れる品質の高さが魅力です。生産体制の強化と担い手の育成を図りながら、農産物の高付加価値化と販路拡大による6次産業化を進めるなど、所得向上に向けた取り組みで農業、農村の振興に努めます。

一関産が全国に通用するブランドになるよう「地産外商」にも取り組むなど、本市の物産や観光資源のブランド力を高めて全国に売り込みます。併せて、首都圏の消費者ニーズを的確に捉えた情報発信と販路拡大を進め、一関ブランドの拡大に努めます。

●観光の振興

一関地方の豊かな自然、歴史や文化は、私たち市民の誇りであり、何ものにも代え難い貴重な観光資源です。歴史と伝統ある「餅文化」は、24年度に「中東北ご当地もちサミット」を開催し、若い世代を含む多くの人々にその魅力を再認識してもらおうことができました。25年度も各種PRイベントなどを通じ、全国に情報発信します。

また、「一関・平泉バルーンフェスティバル」も継続して開催します。

●人材の育成

地域の発展には、▼産業を支え、地域をリードする人材▼新たな文化を創造し、次代を担っていく人材▼を、このまちに育てることが必要です。

の交流を二層推進します。

さらに、平泉ナンバーの実現に向けた運動を強力に進め、これに先立ち、原動機付自転車などのオリジナルナンバープレートの交付を行います。

市政運営の基本

各分野の施策は、「一関市総合計画後期基本計画」に基づき着実に推進していきます。施策の展開に当たっては、市民の皆さんの積極的な市政への参加をいただきながら、中東北の拠点都市形成に向けたまちづくりに取り組めます。

本市の財政状況は、少子高齢化の進行や人口減少などにより、厳しさを増していくと見込まれます。財政の健全化を図り、持続可能な行財政基盤を確立するため、知恵と工夫を結集して、思い切った体質改善を図ります。また、市民ニーズや行政課題に的確に対応できるよう、25年度に組織機構を見直し、第2次行政改革大綱と集中改革プランに基づいた行政改革に継続して取り組みます。

藤沢町と合併して1年半。共にまちづくりに取り組んできました。今後も、藤沢地域がこれまで築いてきた歴史や地域づくりの資源を大切に、それを市全体の資源に結集しながら新たなまちづくりに取り組みます。

さらに、「両磐圏域全体の生活機能の確保に向け、「定住自立圏構想」の策定に着手するとともに、産業経済や教育文化の交流連携など圏域を

一関の未来を担う子供たちの勤労観や職業観を養いながら、社会人としての基礎を身に付けられるよう、キャリア教育に取り組めます。

学校施設の整備は、東山地域統合小学校と磐井中学校の整備を進めるほか、山目小学校、東山中学校の校舎改築や藤沢中学校屋内運動場の耐震補強工事などを進めます。

社会教育施設は、一関、花泉両図書館を整備し読書環境の充実を図るほか、永井公民館の改築を進めます。

●保健・福祉・医療の充実

全ての市民が、健康で心豊かに自立した生活を送るためには、保健・福祉・医療の連携と強化が重要です。市民の自主的な健康づくりや健全な食生活のあり方について意識の啓発を図ります。

26年度のオープンを目指し、健康づくりの拠点「一関保健センター」の建設に着工します。

地域医療は、医師修学資金貸付事業を継続するほか、地域医療・介護連携推進事業を実施します。市民フオロラムなどで医療機関の適切な受診のあり方をPRしながら医師の負担軽減を図り、医療機関、市民、行政、それぞれの役割や連携を強化し、地域医療体制の充実を図ります。

国民健康保険は、税率等の改正で円滑な保険給付に必要な税収の確保を図るとともに、特定健康診査や特定保健指導の推進、各種制度の周知を図るなど、健全な運営に努めます。障がいのある人たちには、相談支



地域を元気にするいちのせき元気な地域づくり事業

越えた広域行政の推進に取り組みます。

私は、市民皆さんの声を市政に反映させるために、現場での視点が大切だと認識しており、市長就任以来、移動市長室などを通じて、地域の皆さんとの対話を深めてきました。

宮沢賢治は「雨ニモ負ケズ」の中で「東ニ病氣ノコドモアレバ行ツテ看病シテヤリ」「西ニツカレタ母アレバ行ツテソノ稲ノ束ヲ負ヒ」と、東西南北の全てに「行つて」行動を起こすことを謳っています。現場主義、現地主義の大切さを教えてくれているものと受け止めています。

引き続き現場主義と現地主義を念頭に置いて、現場から市政を見ることを心掛けます。

援事業所の増設やサービス等利用計画の作成などを支援し、きめ細やかな相談支援体制の充実を図ります。

●協働によるまちづくり

まちの輝き、地域の魅力を増すために市民主体の地域づくりと市民と行政の協働によるまちづくりが欠かせません。地域の特色を生かした活動ができるよう、地域協働体強化推進事業に取り組み、地域づくり活動の主体となる地域協働体の強化を図ります。

地域住民と行政が創意工夫しながら地域を元気にするいちのせき元気な地域づくり事業を実施するほか、地域おこし事業などにより地域コミュニティの活性化を図るなど、「協働推進アクションプラン」の着実な実施に努めます。

4月オープンの「なのはなプラザ」の積極的な利用を促進し、市民活動を支援します。



一関・平泉バルーンフェスティバル

おわりに

国際リニアコライダーの実現は、私にとつて20年来の念願です。世界中の研究者の英知を集め、人類の夢を実現する国際プロジェクトで、日本が学術研究分野で国際貢献できる数少ないプロジェクトでもあります。

国内建設候補地は、今夏、決定します。私は、世界に一つだけの実験研究施設を東北に、一関に実現させたいと強く願っています。

しかし、それは、一関市だけで成し得るものではありません。県境を越えた周辺自治体と連携し、広域的な受け入れ環境を整えなければなりません。現在進めている「中東北の拠点都市一関」を目指す取り組みを、より具体的なものにして、中東北を「世界の人々から親しみをもたれる地域」に、「世界の人々から信頼される地域」にしていくことが必要だと考えています。東北が置かれてきた歴史を一変させる強い信念を持ち、全身全霊でこのプロジェクトの実現に取り組みます。

市民が、真の豊かさを実感できる地域社会を形成するために、希望を持って邁進することが、今、最も重要です。新しい夢を持つことを忘れず、また、その夢を実現するために腰を据え、市政運営に最善を尽くす覚悟です。

議員各位ならびに市民の皆さまのご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。



平成25年度 教育行政方針

新しい時代を切り拓き 豊かな心を育むまちづくり

鈴木功教育委員会委員長が第42回市議会定例会で述べる

はじめに

東日本大震災で被災した本市の教育施設は、ほぼ復旧しました。しかし、今なお、校舎の使用を制限している学校もあり、早期整備と耐震補強を推進し、安全・安心な教育環境づくりに努めます。

放射能汚染対策は、校庭と園庭の除染を完了する見込みです。給食食材も定期的に測定し、結果を公表しており、児童・生徒や保護者に安心感を与えることができたと考えています。学校施設や給食食材の放射線量を引き続き測定します。

小中学校の学力調査等の結果分析から、本市の児童・生徒は、基礎的・基本的な知識・技能は一定レベルに達していますが、それらを活用しながら深く考えたり、適切に判断したりする力が、十分身につけていない傾向にあります。このことからモデル校を設けて理科学習支援員を配置し、実験や観察を通じて探究心と問題解決能力を身に付ける取り組みを展開します。

いじめや体罰などの諸問題が全国的に頻発しています。児童・生徒が楽しく学び、生き生きと生活できる環境づくりを進めます。教育委員会、学校、保護者、地域が連携し、児童・生徒が抱える悩みや問題の早期発見・早



沼沢、渋民、曾慶の3小学校が統合して開校した新生大東小学校

め細かく対応するため、教育相談員等による相談・支援や適応支援教室「タンポポ広場」における学習・支援活動を進めます。

特別支援教育

特別支援教育コーディネーターを配置して幼児期からの就学相談体制の充実を図るとともに、特別な支援を必要とする児童・生徒の支援に当たる学校サポーターを増員します。

義務教育施設の整備

26年4月開校を目指し、東山

地域統合小学校の当面の校舎となる長坂小学校を整備します。27年4月開校を予定する磐井中学校の整備を進めます。また、山目小学校、東山中学校の校舎を整備します。さらに▼大東小学校のプールと外構等の整備▼千厩中学校の太陽光発電システムの整備▼川崎小学校の校舎大規模改修▼藤沢中学校の屋内運動場耐震補強工事を実施するほか、金沢小学校の校舎大規模改修に係る実施設計を行い、教育施設の安全確保と教育環境の向上に努めます。

学校給食

千厩学校給食センターから千厩・室根・藤沢地域の12小中学校に給食の提供を開始します。27年4月の稼働を目指し、(仮称)西部第二学校給食センターの実施設設計を行います。学校給食調理業務は、花泉・千厩両学校給食センターで民間委託します。

学校規模の適正化

より良い教育環境づくりに向け、学校規模の適正化について保護者と住民の理解を得る取り組みを

期対応を図り、個々に応じた適時適切な指導・支援に努めます。24年9月25日に世界遺産暫定一覧表へ記載された「骨寺村荘園遺跡」の拡張登録実現に向け、有識者委員会等の指導を受けながら「陸奥国骨寺村絵図」に描かれている骨寺堂跡の確認調査と梅木田遺跡の全面調査などを実施します。28年に本県で開催が予定されている第71回国民体育大会「希望郷いわて国体」で本市は、バスケットボール、フェンシング、バレーボール競技会場に予定されています。25年度に国体推進室を開設し、また実行委員会を設立して受入れ体制を整え、競技会場地としての気運の醸成に努めます。



空間放射線量の高い学校の校庭などを除染した

進めます。

共に学び触れ合う 社会教育の推進

●社会教育

市民一人一人が生きがいのある充実した生活を送れるよう、生涯にわたる多様な学習機会の提供や学習活動の促進に努めます。また、子どもたちが正しい生活習慣を身に付け、心身ともに調和のとれた人間に成長できるように家庭教育を支援します。

●公民館

地域の特性やニーズを生かしながら協働のまちづくりに資する学習機会の提供や地域協働体の組織化の支援に努めます。一関公民館の市街地活性化センターへの移転、永井公民館の移転工事、中里、油島、千厩公民館の耐震補強工事、狐禅寺公民館の耐震診断や周辺環境整備を進めます。

多様な個性ある 文化の創造

●文化芸術の振興

芸術文化団体等との連携を図り、市民の文化芸術活動を促進します。

●郷土芸能

郷土芸能団体等の活動を支援し、地域の伝承保存に向けた環

これらについては、25年度、特に重点的に取り組みます。

人生を豊かにする 生涯学習の推進

●生涯学習環境の充実

一関に暮らす全ての人々が、人生の各段階で多様な目的を持つて学ぶことができる生涯学習環境の充実に努めます。ことばを学び、感性を磨き、表現力を高め、人生をより深く生きる力に付ける上で欠かせない読書の大切さについて、を家庭や地域で共通理解を図ります。

●図書館

花泉図書館は今秋、一関図書館は来秋の開館に向け、整備を進めます。25年度から一関図書館を中央図書館と位置付け、市立図書館8館の利用者サービス、図書資料の充実、学校図書館との連携強化など読書環境の向上を図ります。

新しい時代に 生きる力を育む 学校教育の推進

●確かな学力の育成

児童・生徒の学力実態把握に努め、指導主事と学習指導専門員による学力向上のための指導・支援の充実を図ります。また、家庭と連携した学校の取り組みを

境づくりを促進します。

●有形文化財

国の登録有形文化財建造物である旧東北砕石工場の建物保存のため、改修工事を実施します。

●民俗文化財や埋蔵文化財

市が所有する資料を体系的に管理するため、基礎調査に基づいた詳細調査に着手するとともに、保存活用について検討を進めます。

●博物館

元禄時代の一関全域の景観がわかる絵図や関連資料等の「絵図の世界展」など、企画展、テーマ展を開催します。

地域に根ざした 生涯スポーツの推進

●生涯スポーツ

関係団体等と連携を図り、スポーツ教室やスポーツイベントなどを開催し、市民が日常的にスポーツを楽しむ機会を確保します。国内トップレベルのプレーに触れる機会を提供するため、「日本女子ソフトボールリーグ一関大会」の開催や一関運動公園テニスコートの拡充に合わせた東日本規模の大会の開催など大規模な大会の誘致に努めます。また、「子どもたちが夢を持つことや仲間と協力することの大切さを学ぶ「夢の教室」を開催します。

推進します。学校研究公開、理科学習支援員の配置やALT派遣による小学校外国語活動など授業の充実に努めます。

●ことばを大切にすること

学校と家庭が連携を深めながら読書活動を展開します。また、読書普及員の配置校を拡大し、学校図書館を学びの場としながら、学校図書館の充実や市立図書館との相互利用など、さらなる読書環境の向上に努めます。

●キャリア教育

生徒の職業観と勤労観、そして社会性を育てるために、市内全中学校の2年生を対象に社会体験学習を実施します。また、市内中学生を最先端科学施設が集まる筑波研究学園都市へ派遣します。

●地域に根ざした教育

社会科副読本等により地域の相互理解を深めるなど、地域に着目した教育活動をさらに推進します。また、震災直後から取り組んでいる陸前高田市、気仙沼市との学校間交流への支援を継続します。さらに、市内全中学生を対象に救急救命講習を実施するとともに、各幼稚園、小・中学校と保護者の間で緊急連絡や安否確認などを行うことができるメールシステムを導入し、非常時などに備えます。

●適応指導

児童・生徒一人一人の状況にき



日本代表元日元を講師に迎え、花泉中学校体育館でソフトボール教室が行われた

●スポーツ施設

藤沢B&G海洋センターなど藤沢地域の8施設は25年度から社団法人一関市体育協会に指定管理し、適切な維持管理に努めます。一関遊水地記念緑地公園多目的広場の人工芝整備をはじめ花泉野球場、大東体育館、千厩体育館、東山B&G海洋センター、室根屋内テニスコート、藤沢体育館の改修工事を進めるなどスポーツ施設の整備充実を図ります。

おわりに

生涯にわたる市民の学習活動を促進し、一関市教育振興基本計画に掲げる基本目標である「新しい時代を切り拓き豊かな心を育む学びのまちづくり」に力を尽くします。皆さまのご理解・ご支援、ご指導をお願い申し上げます。

平成25年度一関市の予算 未来へ着実に前進する予算

平成25年度の一般会計の総額は、712億415万円
東日本大震災からの復旧を復興に結びつける予算
予算のあらましをお知らせします

予算の概要

本市の財政状況は、地域経済や人口の動向などにより、市税収入の大きな伸びは期待できず、依然として厳しい状況にあり、歳入の多くを地方交付税(※1)が占めています。そのため、国の施策や景気の動向に大きく影響を受ける構造になっています。

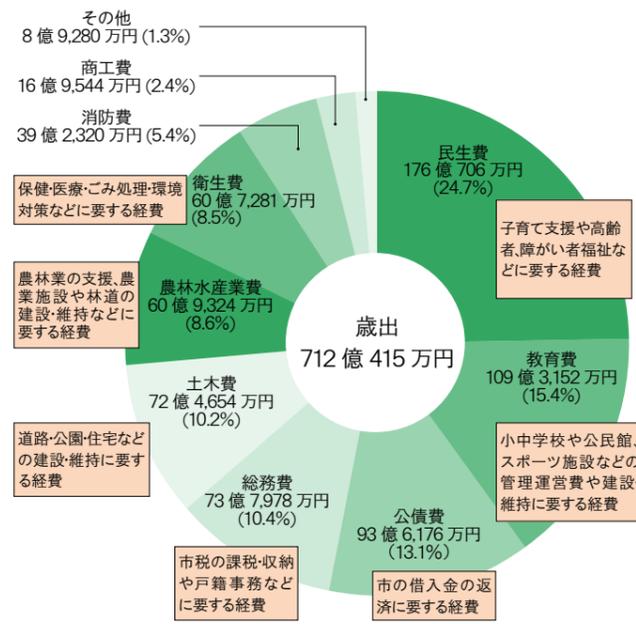
市の会計と予算総額

市の予算は、市の基本的な事務や事業を行う一般会計、国民健康保険や下水道事業のように加入者や利用者が負担する特定の収入で経費を賄う13の特別会計、水道事業会計や病院事業会計のように経費を水道料金や診療報酬などで賄う3つの公営企業会計に区分されます。

一般会計の予算額は712億415万円、前年度当初予算額と比べて7億1012万円(1.0%)の増加となりました。予算額が増加したのは、災害に強いまちづくりの推進、放射線対策、磐井川堤防改修に伴う公共施設の移転事業などによるものです。

特別会計は、下水道事業特別会計が、市債(借入金)の一部繰上償還などにより、2億1425万

一般会計歳出(目的別)



25年度予算の規模

会計名	予算額	24年度比(増減率)
一般会計	712億415万円	1.0%
特別会計	1,011億3,796万円	2.1%
水道事業会計	47億6,074万円	17.6%
工業用水道事業会計	2,743万円	8.2%
病院事業会計	22億5,313万円	△9.4%
合計	1,011億3,796万円	2.1%

円(6.1%)の増加となり、簡易水道事業特別会計が、新規整備費の減などにより6954万円(2.3%)減少しました。

一般会計、特別会計、公営企業会計の全会計での予算総額は1011億3796万円で、20億7963万円(2.1%)増加しました。

一般会計歳入の内訳

歳入のうち自主財源(※2)である市税収入は、震災からの復興需要などにより、24年度と比べて5億2131万円(4.6%)増加する見込みです。

依存財源(※3)は、地方交付税が14億7256万円(5.4%)減少する見込みです。

しかし、市税や地方交付税などの歳入だけでは財源が不足することから、17億534万円の基金を取り崩し、財源を確保しました。また、市の借入金である市債は、市街地活性化施設整備事業債の減額などにより、前年度と比べ9億5564万円(6.8%)減少しました。

一般会計歳出の内訳

歳出を目的別(※4)に見ると、2億5150万円増加したことなどによるものです。

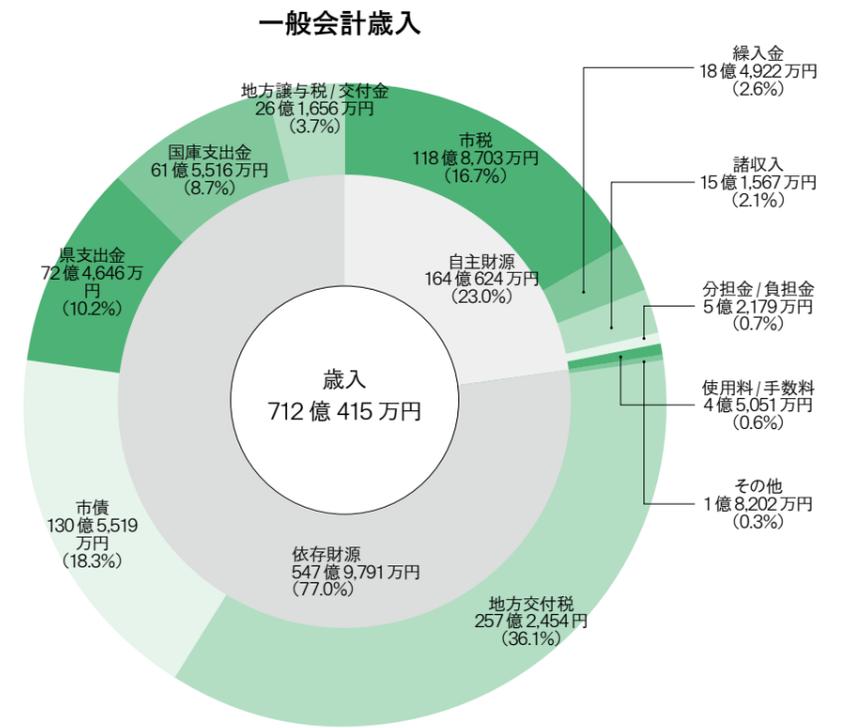
市債と基金の残高

市の借入金である市債の25年度末の残高見込みは、臨時財政対策債(※8)などを除き公共事業のために借入れたものが、一般会計で656億233万円、特別会計と公営企業会計を含んだ全会計の合計では1201億5260万円となる見込みです。

一般会計分は社会教育・文化施設整備事業債や保健施設整備事業債などにより、特別会計分では簡易水道事業の整備などによりそれぞれ増加しています。これらを市民1人当たりにするると、一般会計では約52万円、全会計では約94万円となります。

また、市の貯金ともいえる基金の主なものの25年度末の残高見込みは、財政調整基金が34億404万円、市債管理基金が70億131万円となる見込みです。この2つの基金の合計を市民1人当りにすると、約8万円となります。

本年度も、市民の皆さんからお預かりした大切な税金を効果的、効率的に活用するとともに、財政運営の健全化に努めます。



と、民生費が176億706万円で最も大きな割合を占め、次いで教育費109億3152万円、公債費93億6176万円と続きます。

事業費が4億5962万円減少したことなどから、24年度と比べて6億610万円(3.9%)減少しています。

義務的経費(※7)は、24年度と比べ1億686万円(0.3%)増加し、307億4073万円となっています。

用語の解説

- ※1 地方交付税：全国市町村の行政サービスが一定水準になるように、国から配分されるお金
- ※2 自主財源：市税や使用料などが自主的に収入することができる財源
- ※3 依存財源：地方交付税、国・県支出金など国や県から交付される財源や市債など
- ※4 目的別経費：経費を行政的性質を基準として分類したものの
- ※5 性質別経費：経費を経済的性質を基準として分類したものの
- ※6 投資的経費：道路、学校の建設など、社会資本の整備や災害復旧に要する経費
- ※7 義務的経費：人件費(職員の給与、議員報酬など)、扶助費(社会保障制度の一環として、生活困窮者、児童、老人、障がい者などを援助する経費)、公債費(市の借入金(市債)などの償還金)を合計したもので、その支出が義務づけられ、任意に削減できない経費
- ※8 臨時財政対策債：地方交付税の国の財源が不足する場合に、特例として地方交付税に替えて発行が認められる地方債(借入金)で、償還費用は全額国が手当するもの

東日本大震災からの復旧復興と国際リニアコライダー計画の実現に努めるとともに、
二度にわたる大災害の教訓を生かした災害に強いまちづくり、
高齢化社会に対応した地域づくり、定住環境の整備を進めるなど、
中東北の拠点都市形成に取り組み、希望ある未来に向け、確実な一歩を踏み出す予算です。

中東北の拠点都市を形成に64億円



中東北拠点都市形成特別推進事業 5つの分野

分野	予算額	内容
災害に強いまちづくり	34億4,638万円	<p>これまで進めてきた“災害に強いまちづくり”を引き続き推進します。</p> <p>①防災行政情報システム整備(平成25年度一部運用開始予定) ②コミュニティFM放送を活用した防災情報の提供、難聴世帯の解消 ③自主防災組織を対象に、防災用資機材の購入費用などを助成 ④自主防災組織の結成および活動の支援、リーダーの育成 ⑤避難所への標識の設置 ⑥保育園、小中学校、公民館等の耐震化 ⑦移転する一関保健センター等の敷地(旧磐井病院跡地)に災害用マンホールトイレを整備 ⑧簡易水道施設に非常用発電設備を整備 ⑨防災拠点となる消防署や市庁舎の整備・耐震化 ⑩橋りょうの長寿命化のための調査・修繕 ⑪中小河川の内水対策改修 ⑫土砂災害ハザードマップの作成 ⑬全ての中学校に配置した心肺蘇生法学習教材や、全ての中学生に配付した(新1年生にはあらためて配付)心肺蘇生音声誘導器により、実技を通じて救命救急の知識を学び、家庭や地域への普及を図る“命をつなぐプロジェクト”を継続して推進 ⑭3月11日を“となりきんじょ防災会議の日”として防災講演会などを開催</p>
高齢化社会に対応した地域づくり	3億4,589万円	<p>人口減少や高齢化が進む中で、現在の行政サービスを時代に合ったものとするため、全庁的な体制のもと、中長期的な視点での取り組みを引き続き推進します。</p> <p>①高齢者の社会参加を通して、生きがいづくりや就労の機会を確保 ②生活習慣病予防や介護予防のための「軽体操普及推進事業」を拡大 ③医療機関との連携により、介護施設職員等の医療知識・技術の習得を推進 ④公共施設トイレの洋式化など高齢者にやさしい施設改修 ⑤70歳到達者を対象に肺炎球菌ワクチン接種費用の一部を助成</p>
(仮称)一関市学術研究都市構想の推進	2,488万円	<p>学術研究都市としての将来的なまちづくりを見据え、(仮称)一関市学術研究都市構想を策定するとともに、中学生の最先端科学体験研修などを実施します。</p>
読書環境の整備充実	18億1,964万円	<p>一関図書館の建設とともに、花泉図書館の開館に向けて準備を進め、図書資料の充実や、市立図書館の読書指導員、学校図書館の読書普及員を増員するなど、読書環境の充実を図ります。</p>
移住定住環境の整備	8億4,563万円	<p>空き家などの実態調査を進め、移住定住に関する情報を発信するとともに、若者から高齢者までの幅広い年代を対象とした就業支援を実施し、小学生までの医療費無料化、第3子以降の保育料無料化などのほか、保育園保育料をさらに減額し、子育て環境の充実を図ります。</p>
合計	64億8,243万円	

中東北の拠点都市を

中東北の拠点都市を形成していくために24年度に引き続き「中東北拠点都市形成特別推進事業」として5つの分野に取り組めます。

これは、中東北の拠点都市づくりを進めるため、早急に取り組むべき事業について特別に予算を確保して行うもの

重点施策10項目

次の10項目を重点施策として予算を編成しました。

- ① 震災からの復旧・復興と教訓を生かしたまちづくり
- ② 「中東北」の拠点都市一関の形成
- ③ 雇用対策
- ④ 企業育成
- ⑤ 産業振興
- ⑥ 教育・人材育成
- ⑦ 保健・福祉・医療の連携強化
- ⑧ 地域コミュニティの自立支援
- ⑨ 環境対策

で、保育園保育料の減額など25年度の新規・拡充事業費は8億8,282万円。このほか乳幼児・小学生の医療費無料化などの継続事業を含めた事業費は64億8,243万円です。

⑩ 骨寺村荘園遺跡の世界遺産登録に向けた取り組み

これらの施策とあわせ、各関連事業を実施するとともに、地域経済の活性化、雇用創出を図るため、経済対策として生活道路や地域間を結ぶ道路の改良、簡易水道の整備など来年度以降に計画していた事業を前倒して実施します。

主な内容は次のとおりです。



10項目の重点施策の主な事業 (※は中東北拠点都市形成特別推進事業として位置付けされる事業)

事業	予算額(万円)	内 容
震災からの復旧・復興と教訓を生かしたまちづくり		
東日本大震災からの復旧・復興(※)	34億8,784	市民生活の早期安定化に向け、被災者の生活再建を支援するとともに、小中学校など公共施設の改築、耐震化などを実施
沿岸被災地の後方支援	99	後方支援都市として、沿岸被災地の復旧・復興に向けた支援を継続 陸前高田・気仙沼両市への職員派遣、仮設住宅入居者の支援など
放射線対策	11億9,351	市民の不安解消を図るため、除染実施計画に基づく除染の実施や適切な情報提供を行うとともに、放射線被害農家を支援
災害に強いまちづくり(※)	34億4,638	施策の柱として進めてきた災害に強いまちづくりを引き続き推進

中東北の拠点都市一関の形成

(仮称)一関市学術研究都市構想推進事業(※)	2,257	国際リニアコライダー計画の実現に向けた(仮称)一関市学術研究都市構想の策定など
高齢化社会に対応した地域づくり(※)	3億4,589	高齢者の社会参加・生きがいづくり・就労支援、医療と介護の連携強化、公共施設のバリアフリー化、介護施設の充実など
安心して暮らせる定住環境の整備(※)	24億9,206	移住定住環境整備事業、空き家等実態調査事業、結婚活動支援事業、交通安全施設整備(歩道、防護柵等)、簡易水道整備事業、危機管理など
乳幼児・小学生の医療費無料化、医療費給付等(※)	6億5,701	小学生までの医療費無料化、子宮頸がん予防ワクチン等個別予防接種の全額助成、養育医療費や育成医療費の給付事業など
第3子以降保育料無料化・保育園保育料の減額(※)	1億1,825	第3子以降の保育園・幼稚園等の保育料を無料化、第1・2子の保育園保育料をさらに減額
子育て支援サービスの拠点整備	8億7,699	八幡町・あおば統合保育園整備事業、私立保育園・幼稚園施設整備補助
放課後児童クラブの整備	4,300	こぼとクラブ移転新築事業
広域的な幹線道路網の整備	12億8,055	矢ノ目沢金沢線・清水原一関線、山目駅前山線、松川駅館下線、丸木舞川線、増沢新沼線、原沢1号線など
下水道・浄化槽の整備	16億7,571	下水道整備事業(一関、花泉及び千厩地域)、浄化槽整備事業(市設置型)、浄化槽設置整備事業補助金(個人設置型)
国際交流の推進	149	国際交流団体が実施する交流事業補助
歴史文化と自然を生かした潤いと安らぎのある空間の整備(※)	2億1,178	旧東北砕石工場保存・公開活用事業、歴史の小道道路改良事業、桜の小道道路改良事業など
市民サービスの充実	1億5,692	消費者保護事業、窓口サービススタッフ配置事業など
市有財産活用推進事業(※)	5億7,976	施設の長寿命化・省エネ化など

雇用対策

新規高卒者ふるさと就職支援事業補助金(※)	1,480	新規高卒者の地元就職と就業定着を図るため、新規高卒者を採用した事業主が行う研修などの人材育成費用に対し、20万円を上限に助成
緊急雇用対応事業(県の基金事業)(※)	3億5,137	被災地(災害救助法適用地域)求職者の雇用機会を創出しつつ、公益と人材育成に資する事業を実施
地域企業パワーアップ支援事業	221	企業の管理・監督者等を対象に、若い人材の育成方法を学ぶセミナーや新入社員を対象としたセミナーを開催
各種就業支援	3,775	若年者就業支援相談(ジョブカフェ一関)、雇用相談員の配置、地域職業相談室の設置(一関市ふるさとハローワーク)就職ガイダンスの開催など

企業育成

企業立地の促進	3,028	企業立地促進奨励事業費補助金、特定区域立地促進補助金など
立地企業操業支援事業費補助金	400	新規立地企業の操業にあたり、新規採用者に係る人材育成経費や社員研修費等を助成
地域企業の人材育成に対する支援	964	人材育成事業費補助金、次世代ものづくり人材育成事業
技術・経営強化、連携に対する支援	5,513	企業の魅力発信力向上事業、地域企業経営強化支援事業費補助金など

産業振興

農産物の産地づくり	6,159	野菜花き生産振興事業補助金、しいたけ等特用林産物生産対策事業補助金、肥育素牛地域内保留対策事業費補助金、繁殖牛生産振興対策事業費補助金など
農業経営体の支援・育成・強化	21億2,481	新規学卒者等就農促進支援事業、青年就農給付金、中山間地域等直接支払交付金、戸別所得補償経営安定推進事業、強い農業づくり交付金など
「地産外商」「6次産業化」の推進	2,569	販路拡大に係る事業 6事業、情報発信に係る事業 5事業
一関・平泉ハルーンフェスティバルの開催	1,752	熱気球を通して地域の活性化と着地型観光の推進を図るため一関・平泉ハルーンフェスティバルを開催
農業基盤整備の促進	3億5,180	県営基盤整備事業負担金、国営農地開発事業負担金、県営ため池等整備事業負担金など
優良木材の産地形成	1億6,578	公有林整備事業、森林病虫害等駆除事業、民有林間伐等事業補助金など
地域内再投資力を高めるための商店街活性化支援	1,239	商店街活性化事業補助金、商店街にぎわい創出事業補助金、ふれあいの道づくり推進事業補助金
大型観光キャンペーンの推進	159	「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン」を中心に各種事業を関係機関との連携により展開
資金融資枠の確保と利子・保証料補給	1億2,140	低利な中小企業振興資金貸付金の原資預託(融資枠52.1億円)、同資金と若手県小規模小口資金に係る一定の利子補給と保証料の助成
総合的な産業の振興	7,044	産業振興事業、一関商工会議所補助金

事業	予算額(万円)	内 容
教育・人材育成		
キャリア教育支援事業	588	キャリア支援員・キャリアサポーターによる小学生職場体験事業、中学生職場体験出前講座、高校生ガイダンス、新入社員向け研修の支援など
特別支援教育等の推進	1億3,300	特別支援コーディネーター、学校サポーター(小中学校)【増員】、きめ細かな指導支援員(幼稚園)【増員】、適応支援相談員、理科学習支援員【新規】の配置
学校の整備	10億3,251	大東小学校整備事業、東山地域統合小学校整備事業、磐井中学校整備事業、川崎中学校整備事業(テニスコート整備)
図書館の建設と読書環境の充実(※)	18億1,964	一関図書館整備事業(平成26年度完成予定)、花泉図書館の新館オープン、図書資料の充実と読書指導員の増員、学校図書館の読書普及員の増員
社会教育施設の整備	2億4,310	永井公民館整備事業
学校給食センターの整備	2,218	一関地域の自校方式による調理校のセンター化を図るため、平成27年4月の稼働を目指す(仮称)西部第2学校給食センターの整備に係る実施設計など
体育施設の整備と充実	4億500	一関遊水地記念緑地公園多目的広場整備事業、大東体育館改修事業、東山B&G海洋センター改修事業、室根テニスコート改修事業、室根体育館改修事業
「地域の宝」を守り、顕彰する取り組み	508	彫刻家長沼守敬の作品展示など
生涯スポーツの推進	7,403	平成28年度の第71回国民体育大会「希望郷いわて国体」開催のための施設改修、日本女子ソフトボールリーグ開催補助金などスポーツに親しめる環境づくり事業
中学生最先端科学体験研修事業(※)	231	中学生(60人)を対象に、科学技術に関する国の機関等が集積している筑波研究学園都市で宿泊体験研修を実施

保健・福祉・医療の連携強化

保健・子育て支援事業の拠点整備	8億4,354	旧県立磐井病院跡地に、子育て支援機能を有する一関保健センター(平成26年度完成予定)と八幡町・あおば統合保育園を整備し、保健と子育て支援サービスを一体的に提供する拠点を整備
地域医療の確保	4,635	夜間救急医療対策事業、休日当番医制運営事業、病院群輪番制病院運営費補助金、地域医療を守る支援事業(市民フォーラムの開催)
医師等確保対策	2,186	医師修学資金貸付事業、地域医療確保対策費補助金(看護学校補助)、地域医療を守る支援事業(臨床研修医研究支援事業費補助)
医療と介護の連携推進	500	地域医療・介護連携推進事業
発達支援と障がい者福祉の充実	1億2,654	発達に関して支援が必要と思われる乳幼児等への支援体制強化のため一関保健センターに臨床心理士を配置、障がい者の地域活動支援センター設置及び相談支援事業所の増設
自殺予防対策	333	専門医による心の健康づくり講演会の開催や保健師等による家庭訪問、傾聴ボランティア等の人材育成に加えて「こころの健康診断システム」を導入するなど、自殺予防対策事業を継続して実施

地域コミュニティの自立支援

いちのせき元気な地域づくり事業	1億337	各地域の特色のある地域づくりのため、地域住民と行政との創意工夫による各種事業を実施
地域おこし事業など地域づくり活動に対する支援	1億5,615	集落支援員の配置、地域おこし事業費補助金、自治会等活動費総合補助金、地域協働体強化推進事業など
協働によるまちづくりの推進	6,917	市民活動推進事業、市民協働支援事業、協働でつくるきれいなまち推進事業など
地域に根差した文化財や伝統文化の保存・継承	500	郷土芸能活動事業補助金、指定文化財保護事業補助金
まつりや地域イベントなどに対する支援	3,578	各地域の夏まつり開催事業負担金、大東大原水かけ祭り保存会事業費補助金、唐梅館絵巻実行委員会補助金、室根大祭協賛会補助金、藤沢野焼祭開催負担金など

環境対策

再生可能エネルギー設備等導入事業	1億9,180	再生可能エネルギーの導入を促進するとともに、住宅用太陽光発電システムや、太陽熱利用機器、高効率給湯器の設置経費に対する助成
温室効果ガス排出削減事業	5,420	花泉支所庁舎照明改修事業、千厩中学校太陽光発電システム設置事業
防犯灯、街路灯などのLED化・省エネ化	8,634	省エネルギー対策と電気料金など維持管理コスト削減のため、防犯灯(市管理、自治会等管理)、商店街街路灯、道路照明灯、公園照明灯のLED化を推進
資源リサイクル事業	1,060	自治会やPTA等による集団回収により、地域ぐるみの資源リサイクル活動を促進
地球温暖化対策など環境に関する意識の醸成	185	地球温暖化抑制に関する啓発、エコ友チャレンジ事業、水生生物調査の実施、自然観察会・スターウォッチングの開催、生ごみ減量機器購入事業補助金
公用車へのハイブリッド車導入	409	公用車の老朽化等に伴う更新にあたり、うち2台をハイブリッド化

骨寺村荘園遺跡の世界遺産登録に向けた取り組み

骨寺村荘園遺跡の追加登録に向けた取り組み	3,507	世界遺産拡張登録関連骨寺村荘園遺跡重点調査事業(埋蔵文化財発掘調査等)、骨寺村荘園遺跡世界遺産登録推進事業(拡張登録検討委員会の開催、講演会開催等)、文化的景観保護推進事業(国の選定を受けた重要建造物の修理修景)など
「世界文化遺産 平泉」の玄関口としての機能の充実	2,350	観光ホームページ作成、テーマ型観光振興支援、一関温泉郷協議会補助金、観光ガイド事業など
広域連携による観光振興と誘客	638	世界遺産連携推進実行委員会負担金(県・平泉町・奥州市との共同事業)、栗駒山山開き・登山事業、滞在型観光振興事業など

経済対策

地域経済の活性化、雇用の確保・創出を図るため、後年度計画事業の前倒し、市民要望の多い生活道路の整備や修繕、公共施設の修繕や環境整備などを中心に、平成24年度とほぼ同規模の経済対策事業を実施【事業費計 34億8,178万円】(当初予算分前年比 △8,193万円 △2.3%)

縁結び支援事業

出会いや相談の場を創出して結婚を支援します

めぐりあいサポート事業

「いちのせき結婚活動サポートセンター」を設置して婚活を支援します。婚活イベントの実施、婚活ウェブサイトなどの立ち上げ、婚活情報サークル(登録や婚活イベントなどに関する情報配信)の運営を行います。同センターを利用するには会員登録が必要です。

縁結び支援員事業

縁結び支援員を設置し、独身男女の出会いのきっかけづくりや結婚に関する相談などを行います。

ハッピーブライダル応援事業

「いちのせき結婚活動サポートセンター」へ会員登録するなど、一定の条件を満たし、結婚後、市内に1年以上住んだ場合に、成婚祝金を交付します。さらに、市内で結婚式や結婚披露宴を行った場合、祝金を加算して支給します。

縁結び支援員を募集

～あなたにもできる幸せのお手伝い～

- ◇活動内容 ▶結婚希望者などからの相談対応▶独身男女の紹介や引き合わせ▶支援員同士の情報交換—など
- ◇対象 ▶市内在住の20歳以上の人で、市が主催する研修を受講した人▶結婚相談や紹介を職業としていない人
- ◇登録期間 2年
- ◇募集人員 15人
- ◇申し込み 必要書類(市縁結び支援員登録申込書、誓約書、履歴書)を本庁企画調整課または各支所地域振興課に提出してください ※申請様式は市ホームページからダウンロードできます
- ◇募集期間 4月15日⑨～30日⑩



移住定住促進・婚活支援を担当

本庁企画調整課 小山貴史主事

市外の人を一関市に呼び込むためには、地域の情報を積極的に発信して、興味を抱いてもらう必要があります。その人たちが一関に住みたいと思った時、すぐ物件を紹介できるよう空き家バンクを充実させていきます。

移住奨励助成事業

市内に住居を構えて移り住みませんか
移住者には優遇措置があります

平成25年4月1日以降、本市での定住を目的に転入する(10年以上継続して本市に住所を有することを誓約する)人で、市内に住宅を新築または購入した場合、奨励金などを交付します。実施期間は平成25年度から27年度までです。

①住宅助成金				
基本額 (※1)	移住者区分	新築	中古購入	改修工事
	40歳以上	100万円	50万円	上限30万円
	40歳未満	200万円	100万円	上限50万円
加算額(※2)		20万円	—	20万円

プラス

②住宅奨励金	
基本額	20万円/件
加算額(※3)	5万円/人

- ※1 夫婦のいずれかが40歳未満の場合は下段の額を助成。
- ※2 市内業者が施工した場合に加算
- ※3 中学生以下の子を扶養する世帯で子一人につき加算
- ※その他 購入価格は新築1000万円以上、中古購入500万円以上、改修工事100万円以上が対象。相続や贈与などの取得対価を伴わない場合や3親等以内の売買の場合は対象外

いちのせきファンクラブ事業

全国のいちのせきファンのみなさんへ
市内の各種情報などを届けます

一関市を知りたい、行ってみたい、応援したいと思っている人や一関にゆかりのある人など全国のいちのせきファンへ各種情報や特典を届けます。全国各地のあなたの知り合いに一関市をより身近に感じてもらいませんか。

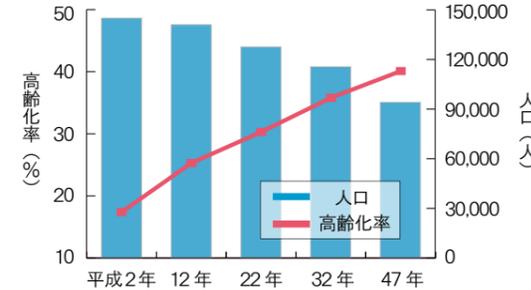
- ◇年会費 10,000円/年
- ◇対象 市外在住者
- ◇特典 【共通】▶いちのせきファンクラブ会員証の発行▶市広報誌や観光パンフレットなど本市情報の発信▶主要観光施設(公共施設)の無料利用【選択】Aコース…市内宿泊券(15,000円分)、お餅食事券(2,000円分)／Bコース…市内宿泊券(10,000円分)、特産品詰合(5,000円分)、お餅食事券(2,000円分)

過疎化・少子化の進行に歯止めを

移住定住の促進と婚活支援が始まる

問 本庁企画調整課 ☎ 21-8641

本市の高齢化率・人口の推移



本市の人口は、県内他市町村の平均よりも特段速く減少しています。高齢化率や未婚率が高く、出生率が低いことが要因として挙げられます。平成12年に14万人だった人口も32年には12万人を下回り、47年には10万人を割り込むことが予測されています(一関市総合計画から)。

市は、人口減少の抑制や移住者の獲得に向けた「移住・定住促進事業」や地域の活性化に向けた「婚活支援事業」を実施し、地域を活性化させ、一関を元気にする取り組みを始めます。

空き家バンク制度

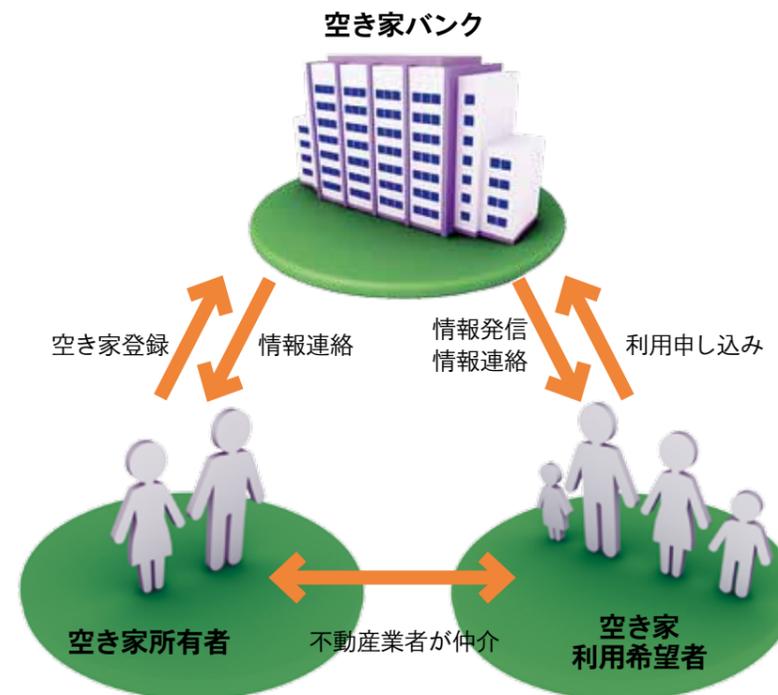
眠っている空き家はありますか
「売りたい」「貸したい」に応えます

市は、定住促進や地域の活性化を目的に「空き家バンク制度」を始めます。

この制度は、売りたい、貸したいと思っている空き家の情報を市が管理する「空き家バンク」へ登録していただき、本市への移住を希望・検討している人に紹介するものです。空き家を所有しているけれども、その維持管理や今後の活用などについて悩んでいる人は、気軽に相談してください。

「空き家バンク」に空き家を登録するための手続きは、申請書類を提出するだけです。

※売買・賃貸契約は、不動産業者が仲介します。



本庁健康づくり課 ☎2160 花泉支所保健福祉課 ☎2216 大東支所保健福祉課 ☎1211 千歳支所保健福祉課 ☎3952
 東山支所保健福祉課 ☎4530 室根支所保健福祉課 ☎3805 川崎支所保健福祉課 ☎4022 藤沢支所保健福祉課 ☎5304

5月の乳幼児の健康診査

地域	内容	対象	日	受付時間	場所
一関 花泉	3～4カ月児健診	25年1月1～13日生まれ	29㊟	12:45～13:00	一関保健センター
		25年1月14～31日生まれ	30㊟		
	9～10カ月児相談	24年7月1～12日生まれ	29㊟	8:45～9:00	
		24年7月13～31日生まれ	30㊟		
	1歳6カ月児健診	23年10月1～16日生まれ	16㊟	12:45～13:00	
		23年10月17～31日生まれ	17㊟		
2歳6カ月児歯科健診	22年11月1～14日生まれ	16㊟	8:45～9:00		
	22年11月15～30日生まれ	17㊟			
	21年11月1～14日生まれ	9㊟			
3歳児健診	21年11月15～30日生まれ	10㊟	12:45～13:00		
大東 東山	3～4カ月児健診	25年1月生まれ	22㊟	13:00～13:15	東山保健センター
		24年7月生まれ	28㊟		大東保健センター
	1歳6カ月児健診	23年10月生まれ	15㊟	13:00～13:15	東山保健センター
		22年11月生まれ	28㊟		大東保健センター
	3歳児健診	21年11月生まれ	21㊟	12:30～12:40	川崎防災センター
千歳 室根 川崎 藤沢	3～4カ月児健診	25年1月生まれ	15㊟	8:50～9:00	千歳保健センター
		24年7月生まれ	21㊟		
	1歳6カ月児健診	23年10月生まれ	23㊟	12:30～12:40	
		22年11月生まれ	21㊟		
	2歳6カ月児歯科健診	22年11月生まれ	21㊟	13:00～13:10	
21年11月生まれ		22㊟			

*受診できない場合は連絡してください 本庁健康づくり課または各支所保健福祉課

Hib(ヒブ)・小児用肺炎球菌ワクチン予防接種が定期接種になりました

Hib(ヒブ)・小児用肺炎球菌ワクチン予防接種が4月1日から定期接種になりました。このワクチンは細菌性髄膜炎

などの重い感染症を予防するためのものです。接種開始年齢(月齢)によって接種回数異なります。接種を希望する人は母子健康手帳を持参して健康づくり課または各支所保健福祉課の窓口で申

募集

市が使用する広告入り事務用封筒の無償提供者

募集する封筒：①広告入り事務用封筒②広告入り窓口封筒
 無償提供期間：8月1日～26年7月31日
 受付期限：4月26日金

募集する封筒の種類、枚数など詳しくは問い合わせください
 ①本庁財政課管財係②本庁市民課市民係

募集期間：5月7日～10日
 (入居申込書などの配布は4月30日～から開始)
 *募集団地、戸数など詳しくは問い合わせください
 ①助岩手県建築住宅センター ☎0120-208-201

男女共同参画サポーター養成講座受講生
 日程：5～11月まで(計6日間、14講座)
 会場：いわて県民情報交流センター「アイーナ」
 対象・定員：①20歳以上の市民②男女共同参画に興味や関心があり、活動したい人・8人程度

第43回岩手県南宮城県北神楽大会に13団体出演
 日時：5月3日(金)9時開場、9時30分開演
 場所：厳美中学校体育館
 入場料：1000円
 同大会事務局(厳美公民館内) ☎292205

東大と協働で久保川イーハトーブ研究報告の集いを
 日時：4月20日(土)13時～17時
 場所：ホテルサンルート一関
 費用・定員：無料先着50人(要申し込み)
 久保川イーハトーブ自然再生協議会 ☎293020

催し・講座

一眼レフカメラ基礎講座と撮影写真品評会

①一眼レフカメラ基礎講座
 日時：4月23日(火)、5月11日(土)19時～21時
 撮影写真品評会
 日時：5月22日(水)、29日(水)

【共通事項】
 場所：一関労働青少年ホーム
 費用・定員：無料・各20人
 資格：市内に居住または勤務する36歳以下の人(定員に満たない場合はどなたでも可)
 *定員になり次第受け付けを完了します
 一関労働青少年ホーム ☎ FAX 2144 (月)～(金)13時～21時

雄大なまつるべの自然を体感しませんか

日時：①スプリングエフェメラルを観よう・4月27日(土)②野鳥観察会・5月4日(日)③山菜教室・5月11日(土) *いずれも9時30分～12時まで
 場所：いちのせき健康の森
 費用：大人300円、子供100円(入浴料込み)
 申し込み：当日、9時30分までにセミナーハウスに集合
 いちのせき健康の森 ☎2020

求職者と地元企業をつなぐふる里就職ガイダンス

日時：4月30日(水)13時30分～16時(受け付け13時)
 場所：ペリーノホテル一関
 対象：【求職者】学生、一般求職者、U・Iターン就職希望者

観光シーズンの幕開け「二関春まつり」

日時：4月29日(日)10時～16時
 場所：大町歩行者天国
 内容：名物だんご大集合、ケーキづくり体験、関小マーチ

生涯スポーツ教室

4月16日(水)から受け付け開始

①イブニングゴルフ教室…5月14日(水)～(詳しくは問い合わせください)・一関市総合体育館など
 ②初心者のためのトレーニング教室…5月15日～6月12日の毎週(水)14:00～15:30・一関市総合体育館
 ③パークゴルフ教室…5月17日～6月21日の毎(水)(6月14日を除く)9:30～11:30・唐梅館パークゴルフ場
 ④エアロビクス教室…5月16日～6月13日の毎(水)10:00～11:30・唐梅館総合公園内えぼつくホール
 ⑤エアロビクス教室…5月16日～6月13日の毎(水)10:00～11:30・花泉体育館
 ⑥イブニングヨガ教室…5月21日～6月18日の毎週(水)19:00～20:30・室根体育館
 【共通事項】
 対象…市内に居住または勤務する人
 *各教室の定員、費用などは下記へ問い合わせください
 ①②③一関市総合体育館 ☎ 3111 / ④東山総合体育館 ☎ 1141 / ⑤花夢パルク ☎ 1086 / ⑥室根きらめきパーク ☎ 2611

一関市の人口と世帯数 人口 126,589人(男61,143人、女65,446人) / 世帯数 45,947世帯 平成25年4月1日現在

生涯スポーツ教室

4月16日(水)から受け付け開始

①イブニングゴルフ教室…5月14日(水)～(詳しくは問い合わせください)・一関市総合体育館など
 ②初心者のためのトレーニング教室…5月15日～6月12日の毎週(水)14:00～15:30・一関市総合体育館
 ③パークゴルフ教室…5月17日～6月21日の毎(水)(6月14日を除く)9:30～11:30・唐梅館パークゴルフ場
 ④エアロビクス教室…5月16日～6月13日の毎(水)10:00～11:30・唐梅館総合公園内えぼつくホール
 ⑤エアロビクス教室…5月16日～6月13日の毎(水)10:00～11:30・花泉体育館
 ⑥イブニングヨガ教室…5月21日～6月18日の毎週(水)19:00～20:30・室根体育館
 【共通事項】
 対象…市内に居住または勤務する人
 *各教室の定員、費用などは下記へ問い合わせください
 ①②③一関市総合体育館 ☎ 3111 / ④東山総合体育館 ☎ 1141 / ⑤花夢パルク ☎ 1086 / ⑥室根きらめきパーク ☎ 2611

雄大なまつるべの自然を体感しませんか

日時：①スプリングエフェメラルを観よう・4月27日(土)②野鳥観察会・5月4日(日)③山菜教室・5月11日(土) *いずれも9時30分～12時まで
 場所：いちのせき健康の森
 費用：大人300円、子供100円(入浴料込み)
 申し込み：当日、9時30分までにセミナーハウスに集合
 いちのせき健康の森 ☎2020

求職者と地元企業をつなぐふる里就職ガイダンス

日時：4月30日(水)13時30分～16時(受け付け13時)
 場所：ペリーノホテル一関
 対象：【求職者】学生、一般求職者、U・Iターン就職希望者

観光シーズンの幕開け「二関春まつり」

日時：4月29日(日)10時～16時
 場所：大町歩行者天国
 内容：名物だんご大集合、ケーキづくり体験、関小マーチ

認定補聴器専門店 **岩手リオン** 補聴器センター

大町通 上の橋通り 新大町通

市営有料駐車場 P ローターリー 市営有料駐車場

市営有料駐車場をご利用下さい。ご利用分のチケットを差し上げます。

一関市の人口と世帯数 人口 126,589人(男61,143人、女65,446人) / 世帯数 45,947世帯 平成25年4月1日現在

せっかく楽しみにしていたBS、CSの番組があるのに録画の仕方が面倒！わからない！今、使っているSTB(ケーブルTV専用チューナー)は観るのだけだったらいんだけど…!

そんな、あなたにはこれがありません。 **HDD+** プラス **ご利用しやすく** になりました。

録る！観る！簡単スマートライフ 月額 **630円** (税込)

・スタンダードコース/3,570円+HDD内蔵STB=4,200円/月
 ・エコノミーコース /2,310円+HDD内蔵STB=2,940円/月
 ※設置につきましてお客様自身がお来社して設置…無料
 弊社にて訪問・設置…3,150円となります。ご了承下さい。

■対象 / STB(ケーブルテレビ専用チューナー)ご利用のお客様

ケーブルテレビ&インターネットの **お申し込み・お問い合わせは** 岩手日日新聞社グループ **icn 株式会社 一関ケーブルネットワーク**
 〒021-0871 一関市八幡町1-24 TEL0191-21-1256・FAX0191-21-2959

HDDで新スマートライフ！この値段でいいんですか？いいんです！
 ①キレイをそのままに録画(ハイビジョン画質)
 ②最大2番組まで同じ時間帯の録画が可能！(Wチューナー搭載)しかも操作が簡単。
 ③地上波はもちろんのこと、BS放送、CS放送など多彩な番組が録画・再生可能。
 ④何といてもお手頃料金。

患者さんとご家族のための
一関パーキンソン病教室

◇日時：5月18日④13時30分～
◇場所：一関文化センター
◇内容：①パーキンソン病はどんな病気か？ ②標準的な治療法③診療していて気付いたこと④日常生活で気をつけたいこと
⑤国立病院機構岩手病院⑥22221

骨寺村荘園交流館
「展示棟」を見学しよう

◇期日：4月27日④、5月11日④、18日④、25日④
◇集合場所・時間：市役所職員駐車場・10時、JR一ノ関駅西口・10時10分
◇費用：700円(昼食代)
⑦骨寺村荘園交流館(岩神子亭) ☎335022

障がい者ふれあい事業
「小さな旅」は陸前高田市へ

◇日時：5月17日④9時～16時
◇行き先：陸前高田市(被災地巡り、道の駅よこた)
◇対象・定員：市内在住の障がい者と家族・介護者・先着20人
◇参加費：50円(保険料)
◇その他：昼食は各自で
◇申し込み：5月8日④から左記へ電話で申し込み。8時30分～17時(窓口受け付けはなし)

地域の安全衛生水準の向上を
労働基準協会主催の講習会

①職長教育
◇期日…4月23日④～24日④
◇申込期限…4月15日④
②建設業における職長・安全衛生責任者教育(建設業)
◇期日…5月8日④～9日④
◇申込期限…4月25日④
③刈払機取扱作業安全衛生教育
◇期日…5月22日④
◇申込期限…5月10日④
④小型移動式クレーン運転技講習会
◇期日…【学科】5月16日④～17日④【実技】5月18日④または19日④
◇申込期限…5月7日④
⑤フォークリフト運転技能講習
◇期日…【学科】5月24日④【実技】5月25日④・26日④・6月1日④
◇申込期限…5月15日④
【共通事項】
◇場所…①②③一関産業教養文化体育施設「アイドーム」/④⑤【学科】一関産業教養文化体育施設「アイドーム」、【実技】北上製紙(株)東台倉庫
*定員、費用など詳しくは問い合わせください
⑧岩手労働基準協会一関支部 ☎237729 / FAX 237720

サン・アビリティーズ一関 ☎2162(火休館)

夜は桜のライトアップも
第7回チエリロードまつり

◇日時：4月21日④10時～16時
◇内容：物販、飲食物の露店、よさこいソーランなど
◇場所：磐井川河川公園山目側
⑨千葉時計店 ☎235404 / 天童事務器 ☎238435

相談

各種相談を開設します
気軽に利用してください

【無料法律相談】(予約制)
◇日時・弁護士：▼5月9日・山崎正敏さん▼16日・千田功平さん▼23日・小原恒之さん▼30日・熊本賢吾さん ※いずれも④10時～15時。予約は4月26日④

転落事故が多発します。安全
フレームの設置や左右ブレーキペダルの連結などを徹底し、作業中の事故をなくしましょう。

◇作業時に注意すること…①一人での作業は避け、家族に作業場所と帰宅時刻を教える②農機具の点検整備時はエンジンを停止③誰でもエンジンを停止できるように、スイッチの場所を教える
⑩本庁農政課 ☎28427 または各支所産業経済課

銃砲刀剣類登録審査会
忘れずに申請を

◇登録申請に必要なもの…①登録しようとする銃砲刀剣類②登録申請書(当日会場に備え付け)
③岩手県収入証紙(銃砲刀剣類1点につき6300円分)④刀剣類発見届出済証(警察署で交付)
◇日時：5月20日④、7月22日④、9月20日④、11月20日④、26年1月20日④、3月20日④

巡回雇用相談は4月から
月2回に変更となります

*いずれも10時～14時
◇場所：盛岡地区合同庁舎
⑪県教育委員会生涯学習文化課 ☎0196296182

開催日・場所：毎月第2・4週
の④・藤沢支所、同④・室根支所、同④・大東支所 *いずれも10時～12時・13時～15時(要予約)

相談日の前日までに電話で予約
⑫本庁労働政策課 ☎28461 または大東、室根、藤沢支所の産業経済課

空き家実態調査を実施します
協力をお願いします

市内の空き家の実態を把握し、今後の取り組みを検討するため、5月から実態調査を実施します。調査は外観目視による現地確認です(調査員は、市が発行する身

借入整理・消費者問題の相談
①多重債務整理のための消費者
救済資金の融資相談・暮らしと
お金の安心相談(予約制)

◇日時：毎週④⑤9時～17時
◇日時：毎週④⑤16時～、毎週④17時
*場所はいずれも信用生協一関相談センター
⑬消費者信用生活協同組合一関相談センター ☎266031
【無料法律相談】(予約制)
◇日時・場所：5月9日④10時

耳や言葉が不自由な人を
支える電話お話し手帳配布

耳や言葉の不自由な人が、外出先で電話したい時、近くの人に協力をお願いする「電話お話し手帳」を本庁総合案内・各支所保健福祉課窓口などで配布しています(数に限りあり)。
⑭社会福祉課障がい福祉係 ☎28355 または各支所保健福祉課

市税の納付はお早めに
納付困難な人は納税相談を

市税を納期限までに納付することが困難な人は、状況により納税を猶予(1年以内)することがあります。納税の猶予は、状況を聞いてから決定しますので、早めの納税相談をお願いします。
⑮本庁収納課または各支所市民課 課税係

鯉のぼりの提供を
お願いします

磐井川の「鯉のぼり川渡し」を4月下旬～5月上旬に行います。家庭で不要になった鯉のぼりがあつたら提供してください。
◇届け先：本庁商業観光課
⑯鯉のぼり実行委員会(神崎) ☎09020238822

地球環境に優しい暮らしを
市が設置費用を補助します

①住宅用高効率給湯器等設置補助金
◇募集期間…4月1日④～26年3月31日④
◇募集件数…約270件
◇対象…エコキュートなど
◇補助金額…設置費用の10%以内(上限3万円または5万円)
*市内に本店、支店、営業所を有する販売店または業者などと請負契約などをして設置するものに限る
②住宅用太陽光発電システム導入補助金
◇募集期間…4月1日④～26年3月31日④
◇補助金額…最大出力1キロワットあたり2万円
◇募集予定数…100件(400キロワット)
*市内に本店、支店、営業所を有する販売店または業者などと請負契約などをして設置するものに限る
【共通事項】
◇申請窓口…本庁生活環境課または各支所市民課
*対象、システムなど詳しくは、問い合わせください
⑰本庁生活環境課 ☎28342

4月の納税：4月は固定資産税1期の納期です。※納期限は4月30日④です。納期限内に納付しましょう。一関市納税貯蓄組合連合会

身近な生活情報がいっぱい!!読みやすい新聞。
それが**岩手日日**です。
購読料(1カ月) **2,243円** (税込)
お支払いは**自動振替**をご利用下さい。
お求めやすい料金も魅力!!
うれしい読者サービス!!
生活情報満載カラーペーパー「いわにちりびんご(ワゴン)」(第2、第4金曜日発行) ●便利な「4カ月分セット」(年3回)
地域のニュースを中心に、スポーツ、連載企画、国内外のニュースも盛り沢山。
岩手日日販売株式会社 ☎0120-22-4317
●本社・一関店 ☎021-0883 一関市新大町39 TEL.0191-23-8693
●東山店 ☎029-0302 一関市東山町長坂字西本町26-13 TEL.0191-47-3444
●水沢店 ☎023-0827 奥州市水沢区大日通り1丁目7-5 TEL.0197-51-6380
●利根店 ☎023-1111 奥州市利根区大湯町1-15 TEL.0197-35-7220
●北上店 ☎024-0062 北上市藤原町二丁目14-37 TEL.0197-65-3887
●花巻店 ☎025-0075 花巻市花巻町3-23 TEL.0198-41-2255
●石巻店 ☎028-3172 花巻市石巻谷町北寺第11地割106-1 TEL.0198-46-1610

日本製紙クレネックススタジアム宮城
希望、夢、感動。
ともに、希望を描き、夢を語り、感動する。
そして…復興へ向かい
『ともに、前へ。』
日本製紙株式会社
〒985-0022 仙台市青葉区五番11-110 (第二号ビル) TEL.022-262-3911
日本製紙クレシア株式会社

撮 っ て お き い ち の せ き

Profile No.57 矢越山山頂の春の眺望 (室根)



撮影データ:PENTAX K10D シグマ17-50 F2.8EX DC HSM F11 1/180秒 パターン測光 ISO100 PhotoshopCS5.1

気仙沼湾に流れる大川の水源地、矢越山

室根町にそびえる矢越山(519.6 ㍎)。「森は海の恋人植樹祭」が行われる山として広く全国に知られています。頂上に建つ薬師堂(羽山神社)は、昔、疫病を鎮めるために薬師様を祀ったもので、今も地域住民に「お薬師様」と崇められています。

頂上からの眺めも素晴らしい同山。北に室根山、北西に束稲山、南に太田山、大森山、東には気仙沼市街と気仙沼湾、その遠方に太平洋が見えるなど、360度の大パノラマは絶景です。また、ツツジの花が一斉に咲き誇る毎年5月下旬から6月上旬にかけて、登山道はツツジのトンネルと化し、山頂一帯は真っ赤なじゅうたんを敷き詰めたように彩られます。刈り払いなどの環境整備は地元自治会が担当。ツツジの良好な生育や登山道の安全が保たれています。近年、見頃の時期はもちろん、1年を通して市内外から登山者が訪れています。

まだ硬いつぼみは、春の陽光を浴びながら、華やぐ季節を静かに待ちます。



●撮影地 矢越山山頂(室根町矢越地内)

●アクセス

①ひこばえの森登山口まで:岩手県交通「高沢」バス停、JR大船渡線「矢越駅」から車で10分/山頂まで:登山口から徒歩20分

②矢越神社登山口まで:岩手県交通「高沢」バス停、JR大船渡線「矢越駅」から車で15分/山頂まで:登山口から徒歩55分